

事業計画書

ふるさと・きずな維持・再生支援事業(福島県文化振興課助成事業)

※本事業は福島県の助成を受けて実施するものです。

事業名:地域間交流事業「ふくしまみなと未来塾 環境への取り組みを知ろう」

主催団体:特定営利活動法人 Social Net Project MOVE

後援予定:港区立小学校 PTA 連合会・港区立中学校 PTA 連合会・港区・港区教育委員会・二本松市・二本松市教育委員会・三春町・いわき市商工会議所・福島県教育委員会

1. 事業目的

港区及び首都圏在住の青年世代、児童・生徒・保護者と原子力災害からの復興に取り組む福島県民、生産者、地域住民との直接的な交流を通じて、地方と都市の人を通じた相互理解と持続的な文化、教育、食、観光の交流を創造する。

2. ツアー実施のテーマ:福島県の自然と人にやさしい未来づくりを学び生かそう

・福島県では、有機農業、自然農法の取り組みが各地でやられています。原子力災害後、農業など生産者は大きな打撃を受ましたが、だからこそ、自然と人にやさしい有機農業を推進する力も生まれました。

・わが国では依然、有機農業は手間暇がかかることや既存の農生産流通システムとの合致点が少なく、多くの壁や試練の中にあります。しかし、新しい農業、世界に通じる農業を求めて挑戦する農家青壮年の姿が福島県にはあります。

・今回は、福島県中通り地域で有機や新しい農業に取り組む農家、浜通りで資源循環型農業に取り組む農家の姿を紹介し、地域の生産物をつかった交流バーベキューを通して、福島県の農業の未来を目指す姿を紹介します。

・また、原子力災害以後、福島県は化石エネルギー、原子力エネルギーに頼らない、新エネルギー事業に先進的に取り組んでいます。

・平成 28 年 7 月にオープンした福島県環境創造センター「コミュタン福島」は、震災後福島県が取り組んでいる自然再生エネルギー事業の姿をわかりやすく、楽しく学べる施設です。

・本ツアーは、こうした福島県及び農生産者の取り組みを首都圏の人々に知らせ、地方と都市の垣根を越えて、自然といのちにやさしい農業とエネルギーを通じて地域間の新しい交流をつくることを大きな狙いとしています。

3.実施日:平成 29 年 10 月 29 日(日)

4.会場

①ふくしま農家夢ワイン(株) 福島県二本松市木幡字白石 181-1

②福島県環境創造センター「コミュタン福島」 福島県田村郡三春町深作 10-2

5.実施内容

①バスによる日帰りスタディ交流ツアー。

②参加費は、大人 1 名¥2,000- 中学生以下小学校 1 年生まで無料。

※児童・生徒は保護者同伴に限る。

③担当旅行代理店(株)トラベル日本 ※出発朝食・夜食は自己負担

④参加対象者

・港区及び首都圏の児童・生徒・保護者及び首都圏在住勤務の青年男女

※バス定員 42 名(応募多数の場合抽選)

⑤行程予定

・東京→二本松市(農業の話と交流バーベキュー※雨天室内)→三春町(環境創造センターコミュタン福島見学学習)→東京

⑥行程表(予定)

10 月 29 日(日) 集合時間:07:15 点呼:07:30 集合場所:JR新橋駅SL広場

※MOVEの旗がありますので、それを目印に集合。

時間	行程内容	担当
07:15	JR新橋駅SL広場SL前集合	長島・杉山
07:30	参加者点呼確認後、乗車場へ移動	
07:45	出発	
	東京→二本松	MOVEからの事前説明解説
	※途中 2 回のトイレ休憩を持ちます。	ショートフィルムの上映
12:00	ふくしま農家夢ワイン(株)到着	
	会議室へ	
	ふくしま農家夢ワイン(株)あいさつ MOVE 中通り支部長あいさつ	
	農業の話	関元弘氏・菊地将兵氏・後藤正人氏・松本克久
13:00	昼食会 有機食材のバーベキュー	中通り農家提供食材 地元参加者アンケート
14:00	質疑交流タイム	
14:30	移動 二本松→三春	

15:20	環境創造センター見学	
16:00	帰路 ※途中 2 回トイレ休憩を持ちます。	参加者アンケート
20:00	JR 新橋駅付近解散	

以上。